

目次

■巻頭言……………三原正資……………1

■第十回日蓮宗化学研究発表大会

現代と仏教―我々は社会とどう向き合うのか……………岩田親静……………3

現代は謗法の世か悪法の世か……………塩入幹丈……………12

「いのちに合掌」とは「命を以て償え」ではあるまいに……………梅森寛誠……………19

裁判員制度と宗教者……………高佐宣長……………28

立正平和活動に対する提言―中央教化研究会議の議論から……………野村佳正……………43

日蓮信仰と戦前大陸での活動……………坂輪宣政……………50

日蓮聖人の賢王思想……………石川修道……………68

第二部『教化上の二処三会』―二人の私……………原 顕彰……………85

映画「おくりびと」と葬儀教化……………伊藤立教……………91

憲法改正論議を布教の現場から考える……………内藤祐清……………103

大逆事件の真実と僧侶たち―熊野からの報告……………中田重顕……………112

身延山五重塔に靡く平和の風―詩人 三好達治のメッセージを解く……………三谷祥祁……………120

『千の風』を戒める……………服部即明……………127

村上春樹文学の宗教性……………三原正資……………131

戦国時代の中央政権交代と京大本山本圀寺の歴世交代……………三好龍孝……………139

伝わるからだの探求 その2―五十展転のメソード―	釋 一 祐	144
檀信徒も真剣に取り組もう宗門運動	池 上 宗 俊	151
「報恩感謝のお会式を盛り上げてまいりましょう」	大 森 ゆきゑ	155
日蓮大聖人の教えを広める布教のヒント	有 本 智 心	159
教化学の意義と仏教臨床について	影 山 教 俊	175

■特別発表

日蓮宗の自死対策の現状について	吉 田 尚 英	195
立正平和運動五十年を振り返って	新 間 智 照	210

■あとがきにかえて

執筆者一覧	高 佐 宣 長	227
-------	---------	-----